

令和7年11月定例会 議案に対する質疑通告（発言順位）

議案第82号 指定管理者の指定について（牧之原市社会体育施設）

1. 10番 名波 和昌 議員

- 1 本議案は市内6か所の体育施設を一括して指定管理を行うとするものであるが、個々の施設の管理評価が不明確である。この評価方法についてどのような見解か。
- 2 指定管理者候補者選定に関する採点集計表では収支削減についての項目では10点満点で平均6.22点、適正な会計処理及び経営状況についての項目では15点満点で平均9.33点と、いずれも62%程度であるが、審査委員の意見として、
 - ・人員、予算等厳しい中で、適切に運営・管理していると思われます。
 - ・市の財政状況などを考慮して経費削減が図られるよう取り組まれている。とある。採点と意見とに乖離があると考えるが、どのように捉えているか。
- 3 指定管理期間が、令和8年4月1日から10年間となっているが、この期間に妥当性はあるか。また、他市町の同様な事例では、どの程度の期間か。

議案第83号 牧之原市副市長定数条例の一部を改正する条例

1. 9番 絹村 智昭 議員

- 1 副市長二人体制は今後の牧之原市にどんな効果をもたらすか。
- 2 市民への周知説明はあるのか。

2. 2番 篠崎 朗子 議員

- 1 令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害からの今後の復興に向けて必要な部分もあるということは理解できるが、その一方で、経常収支比率が約90%と厳しい財政状況の中で副市長を増やすという“恒常的な体制強化”を選ばれた理由を伺う。

3. 8番 石山 和生 議員

- 1 多様な人材を登用できる幅が広がるという点で評価している。副市長2名体制について、それぞれどのような役割を担い、どのように分担するのか。例えば、担当部

局で分けるのか、内部管理と対外的な政策推進で分けるのか、具体的なイメージを伺う。